（別紙様式２）

|  |
| --- |
| ⑤　④の病状・状態像等の具体的程度、症状、検査所見　等　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　検査所見：検査名、検査結果、検査時期 |
| ⑥　生活能力の状態　（保護的環境ではない場合を想定して判断する。児童では年齢相応の能力と比較の上で判断する） |
| １　現在の生活環境　　　　　　入院・入所（施設名　　　 　　　）・在宅（ア 単身・イ 家族等と同居）・その他（　 　　　　　）　２　日常生活能力の判定（該当するもの一つを○で囲む）(1) 適切な食事摂取自発的にできる　・　自発的にできるが援助が必要　・　援助があればできる　・　できない(2) 身辺の清潔保持、規則正しい生活自発的にできる　・　自発的にできるが援助が必要　・　援助があればできる　・　できない(3) 金銭管理と買物適切にできる　・　おおむねできるが援助が必要　・　援助があればできる　・　できない(4) 通院と服薬（要・不要）適切にできる　・　おおむねできるが援助が必要　・　援助があればできる　・　できない(5) 他人との意思伝達・対人関係適切にできる　・　おおむねできるが援助が必要　・　援助があればできる　・　できない(6) 身辺の安全保持・危機対応、適切にできる　・　おおむねできるが援助が必要　・　援助があればできる　・　できない(7) 社会的手続や公共施設の利用適切にできる　・　おおむねできるが援助が必要　・　援助があればできる　・　できない(8) 趣味・娯楽への関心、文化的社会的活動への参加適切にできる　・　おおむねできるが援助が必要　・　援助があればできる　・　できない　３　日常生活能力の程度　　　（該当する番号を選んで、どれか一つを○で囲む）　　(1) 精神障がいを認めるが、日常生活及び社会生活は普通にできる。(2) 精神障がいを認め、日常生活又は社会生活に一定の制限を受ける。(3) 精神障がいを認め、日常生活に著しい制限を受けており、時に応じて援助を必要とする。(4) 精神障がいを認め、日常生活に著しい制限を受けており、常時援助を必要とする。(5) 精神障がいを認め、身の回りのことはほとんどできない。 |
| 　⑦　⑥の具体的程度、状態等 |
| ⑧　現在の障がい福祉等のサービスの利用状況（障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律（平成十七年法律第百二十三号）に規定する自立訓練（生活訓練）、共同生活援助（グループホーム）、居宅介護（ホームヘルプ）その他の障がい福祉サービス及び精神科訪問看護、デイケア、訪問指導、生活保護の有無等） |
| ⑨　備考 |
| 上記のとおり、診断します。　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　 年　　　月　　　日医療機関の名称医療機関所在地電話番号診療担当科名医師氏名（自署又は記名押印） |

診断書（精神障害者保健福祉手帳用）

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 氏名 |  | 大正・昭和・平成・令和年　　　　月　　　　日生（　　　　歳）男　・　女 |
| 住所 |  |
| 1. 病名

ICDコードは、右の病名と対応するF00～F99、G40のいずれかを記載） | (1) 主たる精神障がい 　　　　　　　　　　　　ICDコード (　 　　)(2) 従たる精神障がい 　　　　　ICDコード (　 　)(3) 身体合併症 　　　　　　　　　　身体障害者手帳（有・無、種別　　　　級） |
| 1. 初診年月日
 | 主たる精神障がいの初診年月日 　昭和・平成・令和　　　 年　月 日診断書作成医療機関の初診年月日 　昭和・平成・令和　　　年　 月日 |
| 1. 発病から現在までの病歴

及び治療の経過、内容（推定発病年月、発病状況、初発症状、治療の経過、治療内容などを記載する） | （推定発病時期　　年　　　月頃）＊器質性精神障がい（認知症を除く）の場合、発症の原因となった疾患名とその発症日（疾患名　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　年　　　月　　　日） |
| ④　現在の病状、状態像等（該当する項目を○で囲む） (1) 抑うつ状態 １ 思考・運動抑制　　２ 易刺激性、興奮　　３ 憂うつ気分　　４ その他（　　　　　　） (2) 躁状態 １ 行為心迫　　２ 多弁　　３ 感情高揚・易刺激性　　４ その他（　　　　　　） (3) 幻覚妄想状態 １ 幻覚　　２ 妄想　　３ その他（　　　　　　） (4) 精神運動興奮及び昏迷の状態　 １ 興奮　　２ 昏迷　　３ 拒絶　　４ その他（　　　　　　） (5) 統合失調症等残遺状態 １ 自閉　　２ 感情平板化　　３ 意欲の減退　　４ その他（　　　　　　） (6) 情動及び行動の障がい １ 爆発性　　２ 暴力・衝動行為　　３ 多動　　４ 食行動の異常　　５ チック・汚言　　６ その他（　　　　　　） (7) 不安及び不穏 １ 強度の不安・恐怖感　　２ 強迫体験　　３　心的外傷に関連する症状　　４ 解離・転換症状 ５ その他（　　　　　　） (8) てんかん発作等（けいれん及び意識障がい）１　てんかん発作　発作型（　　　　　　）　　頻度（　　　　　　　）　最終発作（　　　年　　月　　日）２　意識障がい　　３　その他　（　　　　　　） (9) 精神作用物質の乱用及び依存等 １ アルコール　　２ 覚醒剤　　３ 有機溶剤　　４ その他（　　　　　　　　）　　　ア 乱用 イ 依存 ウ　残遺性・遅発性精神病性障がい（状態像を該当項目に再掲すること） エ その他（ 　　　 ）　　　　現在の精神作用物質の使用　有・無（不使用の場合、その期間 年 月 から） (10) 知能・記憶・学習・注意の障がい １ 知的障がい（精神遅滞）　　ア 軽度　　イ 中等度　　ウ 重度　　療育手帳（有・無、等級等　　　　　　　） ２ 認知症　　３ その他の記憶障がい　（　　　　　　　　　　　　）　　 ４ 学習の困難　ア 読み　　イ 書き　　ウ　算数　　エ その他　（　　　　　　　　　　） ５ 遂行機能障がい　　６ 注意障がい　　７ その他（　　　　　　　　） (11) 広汎性発達障がい関連症状 １ 相互的な社会関係の質的障がい　　２ コミュニケーションのパターンにおける質的障がい ３ 限定した常同的で反復的な関心と活動　　４ その他（　　　　　　） (12) その他（　　　　　　　　　　　　） |

|  |  |
| --- | --- |
| 障害者保健福祉手帳 | 自立支援医療(精神通院) |
| １ | ２ | ３ | 不承認 | 保留 | 承認 | 不承認 | 保留 |